

令和7年度第1回発達障がい支援者研修会

1 目的

学習障害（以下LD）とは、全般的な知的発達の遅れはないが、聞く・話す・読む・書く・計算するまたは推論するうちの特定の者の習得と使用に著しく困難を示す様々な状態であり、本人に関わる家族や教育関係者、支援者等がチームとして支援していくことが重要である。

そこで、LDの基礎的な理解を深め、LD特性のある子どもたちへの支援を効果的に行うための知識やスキルを習得することを目的とする。

2 研修内容

オンライン開催（Zoom）

日付	内容
令和7年9月12日 (金)	(1) 開会 (2) 講義「学習障害（LD）の診断と支援」 愛媛県発達障がい者支援センター センター長 若本 裕之 (3) 質疑・応答 (4) 閉会

3 参加者 約110名

(保育士・幼稚園教諭及び小・中学校等教諭及び保護者
市町発達障がい相談窓口職員等)

令和7年度第2回発達障がい支援者研修会
 (ライフスキルトレーニング実践研修 [児童期])

1 目的

発達障がい児の成長を見据えた支援スキルの向上と、家族を含めた支援の充実を図るため、児童発達支援事業所職員等がライフスキル*トレーニングについて学び、個別支援に活かすことを目的とする。

*ライフスキル：日常生活に生じるさまざまな問題や要求に対して、より建設的かつ効果的に対処するために必要な能力 (WHO:世界保健機関)

2 研修内容

対面開催 (会場：東温市中央公民館)

日付	内容
令和7年11月6日 (木)	(1) 開会 (2) 講演 「児童期 (学童期) を支える支援者として ～こどもまんなか社会を目指して～」 講師 児童発達支援事業所いゆしおさい 施設長 重見幸二 (3) 講義・演習 「ライフスキルトレーニング【児童期総論】 ～児童期のライフスキルの育ちと実践～」 講師 NPO 法人ぷちすてっぷ 相談支援専門員 武田梢 助言者 児童発達支援事業所いゆしおさい 施設長 重見幸二 児童発達支援事業所はげみ園 管理者 川井章代 児童発達支援事業所あけぼの園 副園長 鳥海佳代子 宗友福祉会指定相談支援事業所 相談支援専門員 河野智子
令和7年11月7日 (金)	(4) 「発達段階別ライフスキルトレーニング【児童期】 ～児童期のライフスキルの育ちと実践～」 講師 NPO 法人ぷちすてっぷ 相談支援専門員 武田梢 助言者 児童発達支援事業所いゆしおさい 施設長 重見幸二

	<p>NPO 法人ぷちすてっぷ 理事長 安原優子 児童発達支援事業所はげみ園 管理者 川井章代 児童発達支援事業所あけぼの園 副園長 鳥海佳代子 宗友福祉会指定相談支援事業所 相談支援専門員 河野智子</p> <p>(5) 閉会</p>
--	---

3 参加者 38名（原則両日参加）

市町発達支援担当課、市町子育て支援担当課（保健センター、こども家庭センター等）、障がい福祉担当課、放課後児童クラブ職員、相談支援事業所、放課後等デイサービス職員

令和7年度第3回発達障がい支援者研修会
(南予地域発達障がい支援ネットワーク会議)

1 目的

南予地域における発達障がい者（児）の支援にかかわる各分野の関係者が一堂に会し、継続的に意見交換や情報共有を行い、関係機関連携のもと支援体制の強化を図る

2 研修内容

対面開催（会場：南予地方局 八幡浜支局）

日付	内容
令和7年11月17日 (月)	(1) 開会 (2) 課題解決実践プランの実施状況共有 ～良いとこどりの促進～ ① 説明「今年度のネットワーク会議について」 ② 各市町における実践プラン実施状況報告 ③ 意見交換 助言者 明星大学 人文学部福祉実践学科 准教授 縄岡 好晴 (3) 連絡事項 (4) 閉会

3 参加者 42名

(八幡浜支局管内各市町の相談窓口担当者（保健・福祉・教育関係）、就労・療育機関、相談支援機関、親の会等）

令和7年度第4回発達障がい支援者研修会
 (中予地域発達障がい支援ネットワーク会議との共催)

1 目的

発達障がい者に対する生涯にわたる切れ目ない一貫した支援をするために、生活の身近な場所である市町の支援体制を現状分析し、課題解決に向けた取り組みを実施し、支援体制整備を図る。

各地方局主催で発達障がい支援ネットワーク会議を開催しているが、こども家庭庁が行政説明を実施するのは中予地域発達障がい支援ネットワーク会議のみのため、支援関係者が視聴できるように共同開催とし、ハイブリッド開催する。また、中予地域の課題解決実践プラン実施状況報告についても視聴可能とし、各市町の支援体制づくりの良いとこどりを促進する。

2 研修内容

ハイブリッド開催 (会場：中予地方局、オンライン：Zoom)

日付	内容
令和7年11月21日 (金)	第1部 (1) 開会 (2) 行政説明 「こども政策における発達障害児支援について」 こども家庭庁支援局 障害児支援課 発達障害児支援専門官 今出大輔 (3) 課題解決実践プランの実施状況共有 ～良いとこどりの促進～ ① 演習 (各市町における実践プラン実施状況報告含む) ② 意見交換 助言者 ここはうす 所長 桑原綾子 (4) 連絡事項 (5) 閉会 第2部 (希望市町のみ。) 支援体制整備等における相談等 こども家庭庁支援局 障害児支援課 発達障害児支援専門官 今出大輔

3 参加者 77名

(東予・中予・南予発達障がい児者支援担当課・関係課、児童発達支援センター
 教育関係機関、医療機関、関係団体、県関係機関等)

令和7年度第5回発達障がい支援者研修会
(ペアレント・トレーニング指導者養成研修)

1 目的

発達障がい児及び家族が安心して地域で生活できるよう家族支援の充実に向けて、親の養育スキルの向上やストレスの軽減、子どもの適応的な行動の獲得に効果のあるペアレント・トレーニングを地域で実践できるよう本プログラムの指導者の養成及び県内での実践を推進することを目的とする。

2 研修内容

対面開催（会場：リジェール松山）

日付	内容
令和8年2月17日 (火)	(1) 開会 (2) 講義1 「ようこそペアレント・トレーニングへ！」 (3) セッション1「行動を3つに分ける」 (4) セッション2「肯定的な注目を与える～ほめる～」 (5) セッション3「好ましくない行動を減らす① ～上手な無視の仕方～」
令和8年2月18日 (水)	(6) セッション4「好ましくない行動を減らす② ～無視とほめるの組み合わせ～」 (7) セッション5「子どもの協力を増やす方法 ～効果的な指示の出し方①～」 (8) セッション6「子どもの協力を増やす方法 ～効果的な指示の出し方②～」 (9) 講義2「TOMO はうすと仁淀川町における ペアレント・トレーニングの取り組み」 (10) 閉会 2日間共通 講師 TOMO はうす 久武夕希子 高知県内 保育士 山口恵梨 谷合めぐみ

3 参加者 26名

(市町発達障がい相談窓口担当課及び関係課、児童発達支援センター 等)

令和7年度第6回発達障がい支援者研修会
(東予・中予・南予地域発達障がい支援ネットワーク会議)

1 目的

発達障がい者に対する生涯にわたる切れ目ない一貫した支援をするためには、生活の身近な場所である市町の支援体制を現状分析し、課題解決に向けた取り組みを実施し、支援体制整備を図ることが重要である。

令和4年度より、現状の強みや課題を明らかにする支援ツール「Q-SACCS」を活用し、市町の支援体制の「見える化」に取り組み、現状の強みや課題を確認し、課題解決に向けた取り組みを各市町で実践してきた。そこで、今回は先進地の実践から切れ目のない支援体制づくりについて学ぶことを目的とする。

2 研修内容

対面開催 (にぎたつ会館)

日付	内容
令和8年3月3日 (火)	(1) 開会 (2) 行政説明 (オンライン) 講師：厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害支援室 発達障害施策調整官 山根和史 (3) 行政説明 (オンライン) 講師：文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官 (発達障害教育担当) 近藤修史 (4) 実践報告 (松山市、四国中央市、大洲市) (5) 話題提供「発達に特性のある子どもと家族への切れ目ない支援体制づくり～市町村と共に進めてきた岡山県の取組と実践～」 講師：おかやま発達障害者支援センター 心理判定主幹 藤本りつ子 (6) 広域的支援人材の業務について紹介 ここはうす 所長 桑原綾子 (7) 連絡事項 (8) 閉会

3 参加者 約71名

東予・中予・南予地域発達障がい支援ネットワーク会議参加者等
(市町発達障がい児者支援担当課・関係課、児童発達支援センター、教育関係機関、医療関係、関係団体、県関係機関等)

※東予・中予・南予地域発達障がい支援ネットワーク会議と合同開催